

【事前提出】感染対策チェック表（貸館利用者用）

- ◆ 当施設を予約利用する人は、下記の内容を理解した上で、安全に配慮して利用してください。
- ◆ この用紙は利用当日、利用券（納付書の4枚目）と一緒に1階の総合案内に提出してください。

以下の 枠へ をお願いします。

① 人が集まる場の前後も含めた適切な感染予防対策の実施

- 参加時に、体温など体調を確認し、具合の悪い人は参加しない。
- 保健所などから行動制限の指示があった人は参加しない。
- 飛沫感染・接触感染等を防ぐための徹底した対策を行う。
(例えば「距離を保つ」、「声を出す機会を最小限にする」、「マスク着用、手指の消毒、咳エチケット、手洗い、大トイレは蓋をして流すなどの対策を徹底させる」、「長期滞在させない(図書館・ロビーエリアを含む)」など)

② クラスター（集団）感染発生リスクの高い状況の回避

- 換気の悪い密閉空間にしないよう、定期的に外気を取り入れる換気を実施する。
- 入退場に時間差を設けるなど工夫し、人を密集させない環境を整備する。
- 大きな発声をさせない環境づくりを行う。（歌唱や声援、大声の会話などは控える）

③ 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

- 参加者の中に感染者や濃厚接触者が出た場合には、速やかにサンライブ（Tel 0561-34-3111）に連絡する。
- 参加者の中に感染者や濃厚接触者が出た場合には、その他の参加者に対して連絡を取り、症状の確認や場合によっては保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保する。
(例えば「会員名簿や参加者名簿を作成する」、「緊急連絡網を作成する」など)
- 参加した個人は、保健所などの聞き取りに協力することや濃厚接触者となった場合には、自宅待機の要請が行われる可能性があることを、参加者全員に周知する。

【署名欄】

部屋名： _____

令和 年 月 日

団 体 名 _____

確認者氏名 _____

※新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（2020年3月19日）別添【多くの人が参加する場での感染対策のあり方の例】参照